

～天体観測の今昔～

かわさき  
そら  
宙と緑の科学館  
開館50周年

50<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY  
SINCE 1971

多くの皆様に支えられ、かわさき宙と緑の科学館は開館50周年を迎えました。1971年にプラネタリウム館として開館、1983年には自然に関する展示や実験室、天体観測室などを備えた本館展示室がオープン、2012年にリニューアルオープンし、2021年「宙も緑も市民とともに!」をテーマとして、様々な50周年記念事業を開催します。自然・天文・科学を体験する科学館として、皆様のご来館をおまちしております。

おたより  
コーナー

ホトケドジョウさんからの  
おたより

前略  
まずは自己紹介を。わたくしホトケドジョウと申しまして、コイ目フクドジョウ科の淡水魚です。ここ生田緑地の奥の池に暮らしております。なにやらわたくし絶滅危惧種Ⅰ類なるものに該当するようです。

さて、先日カエルさんから聞いたのですが、しょうぶ園にヒトが柵を越えて入ってきたとか?カエルさんのお子さんが踏みつぶされやしないか、ショウブの花が咲かなくなってしまうのではと心配になり、お便りした次第です。

どうぞ柵の中には入らずに、そっと見守ってくださいませ。よろしくお願ひいたします。

草々

生田緑地ルールのご紹介

動物物を持ち帰らない  
外から動物物を持ち込まない

生田緑地には、虫や植物をはじめとするいろいろな生きものがあります。そっと観察して、見守ってくださいね。また来年、再来年、ずっとあとの未来にも、生田緑地が自然豊かな場所でありますように、ご協力をお願いします。また、緑地内の博物館には、虫取りかごや網をお持ち込みいただけません。ご理解とご協力をお願いします。

生田緑地で  
会いましょう!

「もりのにじ」を手にしていただきありがとうございます。生田緑地にお越しになる際には、暑さ対策をお忘れなく、お気をつけていらっしゃってください。暑さがやわらぐ夕方の散策もおおすすめです。アンケートフォームからのお便りもお待ちしております!

もりのにじ読者WEBアンケートにご協力ください

アンケートへの回答は右のQRコードを読み取るか、下記URLまたはQRコードからお願いします。  
<https://ws.formzu.net/fgen/S64660348/>

アクセス

- 【東口へ...】小田急線「向ヶ丘遊園」駅南口より
  - 徒歩13分
  - 市バス(溝19)おし沼経由「溝の口駅南口」行き
  - 市バス・東急バス(た83)「たまプラーザ駅」行き「生田緑地入口」下車徒歩3分
- 【西口へ...】小田急線「向ヶ丘遊園」駅北口より
  - 小田急バス(向10)「専修大学前」行き終点下車徒歩5分(伝統工芸館へはこちらが便利です)
- 【とんもり谷戸へ...】JR南武線「武蔵溝ノ口」駅南口より
  - 市バス(溝10、11、17、18)「初山」下車徒歩5分

お問い合わせ

お願い  
手洗いや手の消毒をこころがけましょう。ご来園の際には、マスク着用にご協力ください。

東口ビジターセンター TEL 044-933-2300  
〒214-0032 川崎市多摩区枋形 7-1-4  
<https://www.ikutaryokuti.jp/>

川崎市立日本民家園 TEL 044-922-2181  
かわさき宙と緑の科学館 TEL 044-922-4731  
川崎市岡本太郎美術館 TEL 044-900-9898

指定管理者 生田緑地共同事業体

公式ホームページ  
公式Twitter

人×自然  
あなたの好きを見つける  
フリーマガジン

もりの  
にじ  
Morinoniji

2021  
夏号  
take free

特集  
涼しい写真  
スポット

季節の  
みずみず小情報

の  
番外コラム  
かわさき宙と緑の科学館  
開館50周年

お知らせ  
最新情報はホームページを  
ご覧ください。  
<https://www.ikutaryokuti.jp/>

生田緑地のミュージアムから、この夏のおすすめ  
かわさき宙と緑の科学館、岡本太郎美術館、日本民家園は、8/10(火) 休館、休園いたします。  
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、開館・開園状況やイベント開催内容が変更となる場合がございます。

岡本太郎美術館  
<https://www.taromuseum.jp>

企画展「太郎写真曼陀羅  
—ホンマタカシが選んだ!! 岡本太郎の眼—」  
岡本太郎は、日本各地取材のために訪問し、自ら写真を撮り続けました。本展は岡本が撮影した写真と、岡本自身が被写体となった写真の中から、未公表作も含め、写真家・ホンマタカシの視点で構成する写真展です。  
7月17日(土)～10月11日(月)

●時間 9:30～17:00(最終入館16:30)  
●場所 岡本太郎美術館  
●料金 一般900(720)円、  
高・大学生・65歳以上700(560)円  
\*中学生以下は無料

大阪市街  
1957年1月18日

常設展  
「太郎さんの心の中を楽しもう!」  
7月8日(木)～10月11日(月)

かわさき宙と緑の科学館  
<https://www.nature-kawasaki.jp>

プラネタリウム投影  
世界最高水準のリアルな星空投影を体験!

●一般向け投影(約45分)  
6月～7月16日「太陽系ちっちゃいものクラブ」  
7月17日～8月「かわさきの星空50年」

●子ども向け投影(約35分)  
6月～7月11日「南半球へ行こう!!」  
(アニメーション+生解説)

7月17日から8月は子ども向け投影が2種類!  
①「ドーナツ星雲を作ろう!」  
(アニメーション+生解説)  
②「夏の星空さんぽ」(生解説)

●フュージョン投影(約45分)  
「過去と未来への旅」(生解説+フュージョン)  
監督は「HAYABUSA - BACK TO THE EARTH-」等を手掛けた上坂浩光氏。旅を案内するナレーションは高梨謙吾氏。迫力あるフュージョン投影をお楽しみください。

\*8月31日(火)は臨時休館  
\*9月1日(水)～3日(金)はプラネタリウム保守点検のため、投影は休止します。

日本民家園  
<https://www.nihonminkaen.jp>

企画展示  
「二足のわらじはなぜわらじ? -ことわざになった道具考-」  
ことわざを通して、むかしの道具や暮らしをわかりやすく紹介します。  
7月1日(木)～11月30日(火)  
開園中見学自由

●時間 9:30～17:00 \*11月は16:30まで  
●場所 日本民家園 本館企画展示室  
●料金 入園料のみ

【企画展示解説】  
一般向けと子ども向けに、それぞれ毎月1回、職員による企画展示解説を開催します。

[一般向け] 7月17日(土)、8月28日(土)、  
9月11日(土)、10月9日(土)、11月14日(日)  
[子ども向け] 7月31日(土)、8月14日(土)、  
9月25日(土)、10月23日(土)、11月28日(日)

生田緑地  
Ikuta ryokuchi park

●表紙の写真 中央広場の客車、かわさき宙と緑の科学館

# 涼しい 写真スポット

特集

暑い暑い夏。緑の多い生田緑地には、涼しさを感じられるスポットがあります。朝早くや夕方、暑さが和らいで気持ちの良いものです。夏の生田緑地のおすすめスポットをご紹介します。



生田緑地には四阿(あずまや)が各所にあります。

無理をせず休憩しながら散策しよう!



美術館までもう少しだと、一息ついていたら、せせらぎが聞こえてきました。音の出どころは、階段の脇を流れる水のように。思いがけない涼しさを横目に階段を上がると、先の池には《樹霊》の姿が。水面に写る影は、背後の木々とともに揺れています。一瞬、暑さを忘れてしまったのは、彼の仕業かもしれません。



高さ30m! 圧巻のメタセコイアの木が立ち並ぶ場所です。葉っぱが日差しを和らげてくれる、涼しいパワースポットです。セミの声にも癒されてください。



生田緑地のあじさい山には約4000株が植栽されています。あじさい山は市民活動団体「雑木林を育てる会」の皆さんが花が咲き終わった後剪定しています。例年6月下旬から7月中旬が見頃です。涼しげな色に魅せられますね。



東口に近い野鳥の森をご存じですか? ほてった体を涼ませながら森の中お散歩してみたいかがでしょうか。鳥のさえずりも心地よく、暑さを忘れさせてくれます。



眺望の開けた写真を撮るなら、できるだけ高い場所から。ということで、標高約100mの栂形山展望台から東京都心方面を撮影してみました。その日のお天気によって、いろいろな空の表情を見ることができます。



園内の旧原家では、6月4日(金)～9月14日(火)に「夏座敷」を展示。障子を風の通る簀戸に替え、畳の上に籐の敷物を敷いた夏の設えです。エアコンなしの自然な涼しさを体感してみませんか? \*6月の土日は敷物はご覧になれません。



科学館内「丘陵の自然」コーナーでは、水の中の生きもののくらしを再現したジオラマが展示されています。涼しい館内での自然観察、水の中に隠れている生きものたちを皆さんは全て見つけることが出来るでしょうか?



このベンチに腰掛けて菖蒲池を眺めると、周囲がぐるりと緑に囲まれて涼しい風が通り抜けます。近くの水音も爽やかで、緑の香りも心地よいです。

## 季節のおすすめ情報

### タマアジサイとヤマユリ



2020.9.3撮影

アジサイ類の中では開花時期が遅く、初秋まで楽しむことができます。穂のようなまん丸な蕾から、ポツリポツリと開花する様はまさに七変化。生田緑地では奥の池やしょうぶ園近くで見ることができます。



2020.7.7撮影

生田緑地の各所で自生するヤマユリ。甘い香りで様々な生きものを誘います。例年7月上旬から8月上旬が見頃です。花を採ってしまうと翌年咲かなくなってしまいますので、やさしく見守りましょう。

### 岡本太郎美術館

#### 「夏休みの宿題 手伝います」ツアー

美術館見学が夏休みの課題となっている中学生の皆さん、一緒に館内を回りながら作品をみて太郎さんの思いや考えにふれてみませんか。

7月27日(火)、7月28日(水)  
8月19日(木)

- 時間 10:00～11:00
- 場所 展示室
- 申込み 不要 (当日10:00までに美術館エントランスにお越しください)
- 対象 中学生
- 料金 無料

#### 美術館裏探検

普段見ることの出来ないバックヤードの一部を公開する子ども限定のイベント。収蔵庫や大型エレベーターなどを作品の気持ちになって探検してみましょう。

8月8日(日)

- 時間 ①11:00～11:40  
②13:30～14:10
- 場所 展示室、バックヤード
- 申込み 電話受付(7月16日(金)10:00から受付開始、先着順)
- 対象 小・中学生 \*子どものみ参加となります。
- 料金 無料 ●定員 各回10名

### かわさき宙と緑の科学館

#### 館内ミュージアムショップでは、50周年記念誌等を発売中です!

- 50年の取り組み、事業を紹介する記念誌「川崎市青少年科学館開館50年のあゆみ」(1,200円)
- 市民団体との協働調査研究成果を紹介する冊子「川崎の生きもの」(700円)
- 50周年記念クリアファイル(240円)
- オリジナル巾着袋(640円)

\*価格は全て税込み表示

そして…科学館では開館50周年イベントを開催!

- 6月19日(土)～7月21日(水)「記念写真展」
- 7月27日(火)～8月22日(日)企画展「川崎の生きもの」

詳細は科学館ホームページをご覧ください。

### 日本民家園

#### 自由研究にオススメ! 藍染め体験

民家園の西門にあたる川崎市伝統工芸館では、伝統的な藍染めを気軽に体験できます。作品作りには図工や理科など色々な要素が関係するため、体験を通して様々な分野を学ぶことができ、夏休みの自由研究におすすめです。体験希望日の5営業日前までにお申込みください。

- 時間 10:00～/13:00～
- 場所 川崎市伝統工芸館
- 申込み 事前予約制(民家園のサイトからメールフォーム又は電話) <電話> 伝統工芸館 044-900-0100
- 参加費 700円～
- アイテム ハンカチ、バンダナ、トートバッグなど

